

SDGs実践セミナー

～ISO14001でSDGsをどう回すか～

狙い

積極的に社会課題に本業を通して取り組むことを表明する企業が増えてきた。金融機関の方も、過去の財務状況だけでなく、SEG(社会・環境・ガバナンス)の観点から企業評価に熱を入れ始めた。新聞報道によれば、SEG銘柄と言われる企業の株価が上昇しているという傾向が昨年以降続いているという。この取り組みの基礎となるのが、国連のSDGs「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」である。

ところでISO14001が改訂され、「移行段階」から効果的な「活用段階」に入っている。今回の改訂に先立ち、ISO中央事務局はISO14001:2015年版とISO26000(企業の社会的責任)の整合をとることをエキスパート達に指示していた。SDGsやESGとの相性がいいように設計されているのである。

そこで本セミナーでは、ISO14001:2015年版で効果的なSDGsの計画、実施するために本セミナーを開催する。

会期 2018年 8月29日(水) 10:00~17:00
 2018年 11月26日(月) 10:00~17:00
 2019年 2月26日(火) 10:00~17:00

会場 日本能率協会 研修室(東京都 港区 芝公園)

講師陣 山田 朗 株式会社日本能率協会コンサルティング コンサルタント
 中川 優 一般社団法人日本能率協会 エキスパート、他

参加対象 ISO14001 管理責任者・事務局、CSR、経営戦略部門、広報・IR部門

特長

- ① SDGsとISO14001要求事項の関連を明快に解説します。
- ② 中期環境計画やCSR戦略立案に具体的に寄与します。
- ③ 企業の実例と演習により概念ではなく実践的に学びます。

プログラム

(昼食 12:30~13:30)

- 10:00~12:00 **1 ISO14001:2015とCSRの関係**
SDGsとは何か? 何故いまSDGsか?
- 13:00~14:00 **2 SDGsを実施するために何故ISO14001:2015有効なのか?**
- 14:00~15:30 **3 【演習】**
演習①:自社の外部および内部課題とSDGsの関係を理解する
演習②:自社のリスク及び機会とSDGsの関係を理解する
- 15:30~16:30 **4 SDGs運用管理、及びPDCA、監査、レビューのポイント**
- 16:30~17:00 **5 Q&A**

プログラム内容は変更になる可能性があります。

【SDGsとは】

SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。2015年の国連サミットで採択されたもので、国連加盟(193か国)が2030年までに達成するために掲げた持続可能な17の目標です。中期経営計画やCSR戦略を立案する際に検討のインフラとして活用する企業が急速に増えてきました。

1 貧困をなくそう	1.貧困をなくそう あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終 止符を打ち	2 飢餓を ゼロに	2.飢餓をゼロに 削減に終止符を打ち、 食料の安定確保と栄養 状態の改善を達成 するとともに、持続可 能な農業を推進する	3 すべての人に 健康と福祉を	3.すべての人に健康 と福祉を あらゆる年齢のすべ ての人々の健康的な 生活を確保し、福祉を 推進する	4 質の高い教育を みんなに	4.質の高い教育をみ んなに すべての人々に包 摂的かつ公平で質の 高い教育を提供し、生 涯学習の機会を促進 する	5 ジェンダー平等を 実現しよう	5.ジェンダー平等を 実現しよう ジェンダーの平等を 達成し、すべての女 性と女性のエンパワ メントを図る	6 安全な水とトイレ を世界中に	6.安全な水とトイレを 世界中に すべての人々に水と 衛生へのアクセスと 持続可能な管理を確 保する
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.エネルギーをみんな に そしてクリーンに すべての人々に手 ごころで信頼でき、持 続可能な近代的なエ ネルギーへのアクセ スを確保する	8 働きがいも 経済成長も	8.働きがいも経済成 長も すべての人々のため の持続的、包摂的かつ 持続可能な経済成長、 生産的な完全雇用 およびディーセントワ ーク(働きがいのある 人間らしい仕事)を推 進する	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	9.産業と技術革新の 基盤をつくろう 強靱なインフラを整 備し、包摂的で持続 可能な産業化を推進 するとともに、技術 革新の拡大を図る	10 人や国の不平等 をなくそう	10.人や国の不平等 をなくそう 国内および国際間の 格差を是正する	11 住み続けられる まちづくりを	11.住み続けられる まちづくりを 都市と人間の居住地 を包摂的、安全、強 靱かつ持続可能にす る	12 つくる責任 つかう責任	12.つくる責任 つか う責任 持続可能な消費と生 産のパターンを確保 する
13 気候変動に 具体的な対策を	13.気候変動に具体 的な対策を 気候変動とその影響 に立ち向かうため、緊 急対策を取る	14 海の豊かさを 守ろう	14.海の豊かさを守 ろう 海洋と海洋資源を持 続可能な開発に向け て保全し、持続可能 な形で利用する	15 陸の豊かさも 守ろう	15.陸の豊かさも守 ろう 陸上生態系の保護、 回復および持続可能 な利用の推進、森林 の持続可能な管理、 砂漠化への対処、土 地劣化の防止および 生物多様性の損失の 防止を図る	16 平和と公正を すべての人に	16.平和と公正をす べての人に 持続可能な開発に向 けて包摂的な社会を 推進し、すべての人 に司法へのアクセス を提供するとともに、 あらゆるレベルにお いて効果的で責任あ る包摂的な制度を模 索する	17 パートナリ シップで 目標を達成しよう	17.パートナーシ ップで 目標を達成しよう 持続可能な開発に向 けて実施手段を強 化し、グローバル・ パートナーシップを 活性化 する		

FAX 03-3434-5505

ホームページでのお問い合わせ・お申込みは
<https://isoweb.jma.or.jp/>

参加申込規定

DK

参加料 (税抜)

一般社団法人日本能率協会 法人会員	36,000円/1名
JMAQA登録者	36,000円/1名
会員外	41,000円/1名

※テキスト(資料)費・昼食費が含まれております。
 ※本事業終了時の消費税率を適用させていただきます。
 ※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>

会場案内 会場は、参加証送付時にご案内します。

法人会員入会のおすすめ

小会法人会員にご入会いただくとセミナー参加料金割引などのサービスがございます。
 セミナー参加申込に併せて小会法人会員へのご入会を是非ご検討ください。
 詳細は→<https://www.jma.or.jp/membership/>

参加申込方法

- ①申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りいただくか、ホームページから申込みいただければ正式申込みとして受領されます。開催間際のお申込みは、ご参加いただけないこともあります。あらかじめ電話でご確認ください。
- ②電話ではご予約のみの承りになります。その場合でも、申込書は必ずお送りください。
- ③参加証・請求書は開催1か月前から発送いたします。なお、1か月以内のお申込みの時は、申込書受領後1週間ほどで参加証・請求書を発送いたします。
- ④参加料は開催前日までに請求書の銀行口座へお振込みください。開催後のお振込みの場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振込み日をご連絡ください(振込み手数料は貴社でご負担ください)。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場 輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。

プログラム内容のお問い合わせ先

一般社団法人 日本能率協会 ISO研修事業部
 TEL: 03-3434-1242(直通) FAX: 03-3434-1243

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記によりキャンセル料を申し受けますのでご了承ください。

開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日…………… 参加料の30%
 開催前日および当日…………… 参加料全額
 万が一キャンセルの場合は必ずファックスにてご連絡ください。

参加申込先 一般社団法人日本能率協会 JMAマネジメントスクール

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
 FAX: 03-3434-5505 TEL: 03-3434-6271(直) e-mail: seminar@jma.or.jp
 (受付時間)月～金曜日9:00～17:00(ただし祝日を除く)
 URL <https://school.jma.or.jp/> (セミナーの最新案内など各種情報をご案内)

ご注意

- ・お申込みをいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。
- ・講演の録音・撮影をご遠慮ください。
- ・テキストは会場でお渡しします。参加者以外の方にはテキストをお渡ししません。
- ・開催可能な人数に満たない場合は、開催中止または延期する場合があります。

個人情報のお取扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会ホームページにて掲載されております、小会の個人情報等保護方針(<https://www.jma.or.jp/privacy/>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡・運営、本研修修了(または受講)者の本人確認と証明書の発行・管理、および小会主催の関連催しのご案内送付等に使用させていただきます。

参加証・請求書はこの方あてにお送り致します。それ以外をご希望の場合は、【連絡希望事項欄】へご記入ください。

2018.6 第3版

参加申込書		SDGs実践セミナー ～ISO14001でSDGsをどう回すか～			開催日程	
ふりがな				<input type="checkbox"/> 一般社団法人日本能率協会 法人会員 <input type="checkbox"/> JMAQA登録者 <input type="checkbox"/> 会員外	<input type="checkbox"/> 2018年 8月29日(水) <input type="checkbox"/> 2018年11月26日(月) <input type="checkbox"/> 2019年 2月26日(火)	
会社名 (正式名称)				【連絡希望事項欄】		
所在地	〒	TEL	()			
		FAX	()			
メール配信	希望	<input type="checkbox"/> する	<input type="checkbox"/> しない			
ふりがな	Eメール					
申込責任者	所属 役職名					
参加者①	メール配信	希望	<input type="checkbox"/> する	<input type="checkbox"/> しない	受付No.	
	ふりがな	Eメール				
	氏名	所属 役職名				
	所在地	〒	TEL	()		
		FAX	()			
申込責任者と異なる場合はご記入ください。						
参加者②	メール配信	希望	<input type="checkbox"/> する	<input type="checkbox"/> しない	受付No.	
	ふりがな	Eメール				
	氏名	所属 役職名				
	所在地	〒	TEL	()		
		FAX	()			
申込責任者と異なる場合はご記入ください。						
参加料 (税抜)	円 × 名 合計			お振込予定日		
			円	月	日	
						参加証発行日 請求書発行日 領収日